

令和6年度 浜松市立佐藤小学校運営協議会

【日時】 令和6年9月10日(火) 13:10～15:10

【会場】 浜松市立佐藤小学校 会議室

【次第】

I 日程等説明 13:10～13:15

説明【教頭】

II 授業参観 13:15～13:40

※ 自由参観となります。授業一覧や教室配置図をもとに、参観をお願いします。

III 学校運営協議会 13:50～15:10 全体司会【教頭】、記録【坂倉】

※開催要件（委員の過半数の出席）確認

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長の選出

4 前回会議録の確認

5 熟議(説明→質疑・熟議→承認)

進行【議長】

(1) 学校の抱える課題と改善策 【大石】

(2) 学校支援活動の充実について 【安富】

6 連絡

(1) 学校運営協議会の次回以降の日程について

第4回 2月 6日(木) 9:00～

(2) 今後の学校公開について

・ 10月17日(木) 14:10～ 参観会(なかよし2、ひまわり4)

・ 10月23日(水) 13:15～ 参観会(なかよし2、ひまわり4を除く)

14:15～ 家庭教育講座(1年生保護者対象)

・ 11月27日(水) AM

さとっこわくわくコンサート 後日案内発送

・ 2月14日(金) 13:15～ 参観会

令和6年度 浜松市立佐藤小学校運営協議会委員等名簿

【学校運営協議会委員】

役 職	氏 名	ふりがな	備 考
会 長	尾上 弘	おのうえ ひろし	
副会長	酒井 里江子	さかい りえこ	
委 員	伊藤 安男	いとう やすお	
委 員	湯山 紀美代	ゆやま きみよ	
委 員	磯部 栄里子	いそべ えりこ	
委 員	一ノ瀬 正行	いちのせ まさゆき	
委 員 学校支援CD	安富 小織	やすとみ さおり	

【オブザーバー】

東部協働センター コミュニティ担当	神谷 匠	かみや たくみ	
----------------------	------	---------	--

【学校職員】

校 長	伊藤 千恵	いとう ちえ	
教 頭	高木 康泰	たかぎ やすひろ	
教務主任 CS担当教員	大石 葉子	おおいし ようこ	
CSディレクター	坂倉 祥子	さかくら しょうこ	

【浜松市教育委員会】

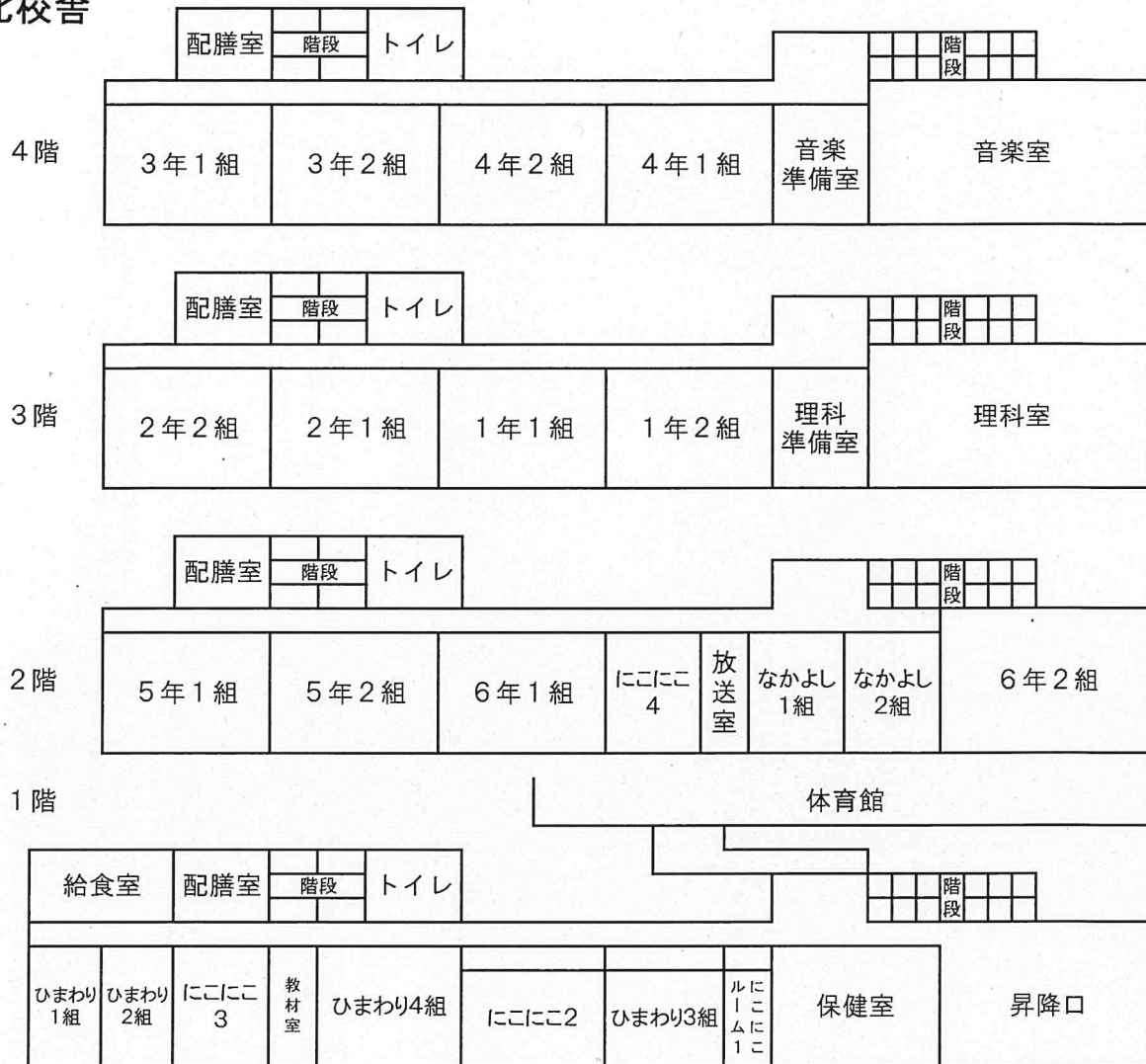
担当指導主事	鈴木 陽子	すずき ようこ	
--------	-------	---------	--

【授業一覧】 I C Tを使用する授業…ICT 地域に関わる内容…地域

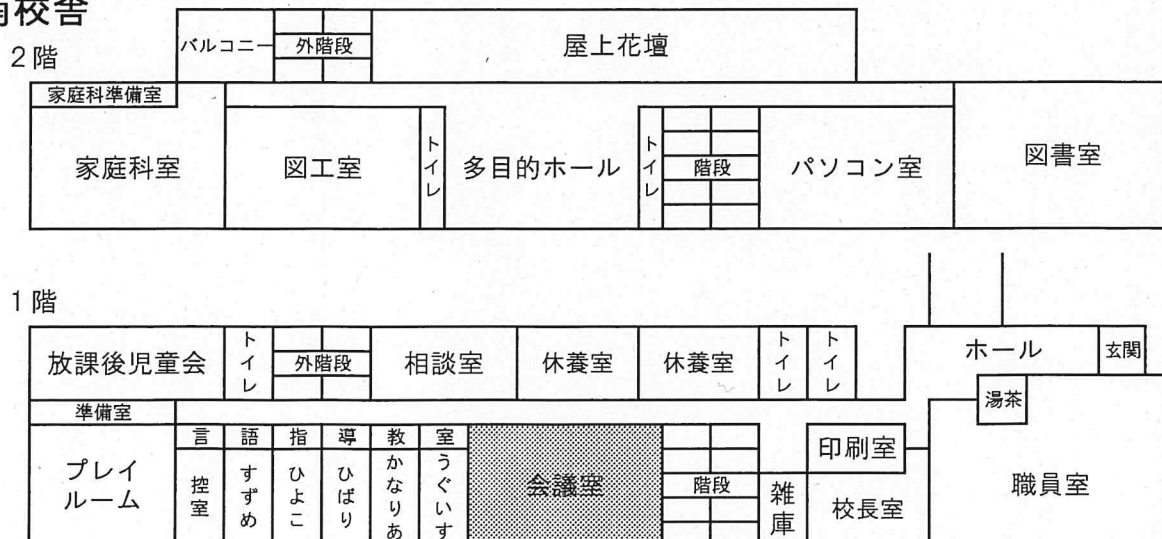
学 級	教 科	単元名	指導者	会 場
1 年 1 組	国語	ことばをみつけよう ICT	定盛 紀子	1 年 1 組教室
1 年 2 組	算数	1 0 より大きいかず ICT	伊堂 凜	1 年 2 組教室
2 年 1 組	道徳	すてきな 2 年生	齋藤 真未	2 年 1 組教室
2 年 2 組		(担任が出張のため自習)	安宅 佳子	2 年 2 組教室
3 年 1 組	書写	毛筆で書いてみよう	切畠実保子	3 年 1 組教室
3 年 2 組	国語	ポスターを読もう	土屋 美結	3 年 2 組教室
4 年 1 組	図工	わすれない気持ち	井上 結羽	4 年 1 組教室
4 年 2 組	社会	地震からくらしを守る ICT	足立美有紀	4 年 2 組教室
5 年 1 組	社会	米づくりのさかんな地域	新村 貢	5 年 1 組教室
5 年 2 組	国語	新聞を読もう	鈴木 里実	5 年 2 組教室
6 年 1 組	算数	データの見方 ICT	竹村 仁志	6 年 1 組教室
6 年 2 組	家庭	お金について考えよう ICT	鈴木 知里	6 年 2 組教室
なかよし 1	国語	詩を読もう	桑原 亜美	なかよし 1 組
なかよし 2	道徳	わたしは飼育委員 ICT	高崎 理英	なかよし 2 組
ひまわり 1		(担任が出張のため自習)	高杉 美香	ひまわり 1 組
ひまわり 2	算数	10000 より大きい数 たし算とひき算の図	杉山 貴之	ひまわり 2 組
ひまわり 3	総合	見つけよう！広げよう！佐藤の街 のユニバーサルデザイン	篠原亜佑美	ひまわり 3 組
ひまわり 4	国語	新聞を読もう	安間 知己	ひまわり 4 組

教室配置図

北校舎



南校舎



令和6年度 第2回 佐藤小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和6年6月25日(火) 13時05分から15時05分まで
2. 開催場所 浜松市立佐藤小学校 会議室
3. 出席委員 尾上 弘、湯山 紀美代、磯部 栄里子、一ノ瀬 正行
4. 欠席委員 酒井 里江子、伊藤 安男、安富 小織
5. オブザーバー 神谷 匠（東部協働センター コミュニティ担当）
6. 学 校 伊藤 千恵（校長）、高木 康泰（教頭）、大石 葉子（CS担当）、
坂倉 祥子（CSディレクター）
7. 教育委員会 欠席
8. 傍聴者 1人
9. 会議録作成者 CSディレクター 坂倉 祥子
10. 議長の選出

尾上会長が議長を務めることを申し出、全員異議なく承認した。

11. 協議事項

- (1) CSだより発行について
- (2) 学校ボランティア活動の具体について
- (3) 学校アンケート項目について

12. 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) CSだより発行について

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づきCSだよりについて説明があり、委員からは以下の発言があった。

尾上委員 『熟議』という言葉が分かりにくい。見る方が分かりやすいような書き方や写真の活用など工夫が必要。また、対象が保護者のみなのか地域に向けてのものなのか疑問である。

磯部委員 目的が不明瞭。報告のみなのか、ボランティアの拡充がねらいなのか。

報告がねらいであるならば、前回の便りや回覧の内容に基づいた具体的な結果も周知すべき。

その後教頭からボランティア登録の現状の説明があり、委員からは以下の発言があった。

湯山委員 ボランティアの多くが保護者で構成されており、子どもがいない地域住民は参加しにくい。

興味はあっても小学校と関わる機会がないため、いずれ無関心になることにつながる。

尾上委員 防犯の意味でも面識のない子どもと直接関わりを持つのは難しい。

熟議の結果、学校と地域が繋がれる機会を大切に、徐々に信頼関係を築いていくとともに、CSだよりを通じて地域にも活動の意義が浸透していくようにしたいという結論に達した。

(2) 学校ボランティア活動の具体について

議長の指示により、教務主任から、別紙資料に基づき学校支援ボランティア活動の具体について説明があり『地域の方とつながる方法』について意見を求めた。また、東部協働センターコミュニティ担当の神谷さんより地域活動団体の現状の説明があり、委員からは以下の発言があった。

一ノ瀬委員 学校側と地域団体との連携が必要。情報共有したらどうか。

磯部 委員 各学年ひとつ、地域と交流しやすい課題があると関わるきっかけになってよい。

また地域ゆかりの有名人の方による講演会を取入れても子どもたちが楽しめるのでは。

尾上 委員 つながりは今までの経験や積み重ね。子どもの疑問に対して適した地域の人材を紹介していく事で、先生の負担軽減や子ども達の学習意欲の向上につながればよい。

熟議の結果、地域団体へ声をかけつつ、課題を見つけ来年以降に繋げていくという結論に達した。

(3) 学校評価アンケートについて

別紙資料に基づき、教務主任より学校評価アンケートについての説明があり、委員からは以下の発言があった。

尾上委員 アンケート項目⑧CSについて。現状、親目線でみたら分かりにくい可能性がある。CSだよりもPRになればよい。

教務主任 言われた事だけをするのではなく、自分たちで課題を見つけ取り組む力が必要である。子どもたちが主体的に学習していくために、教師の意識改革も進めていく。

その他報告事項

次回会議は、令和6年9月10日(火)13時10分から佐藤小学校会議室で開催する旨の報告があった。また今後の学校公開、参観会・さとっこわくわくコンサートについての案内があった。